



じょうとう

城東通信「JTK」

No 8

令和7年11月28日(金)

城東小学校

校長 笠川智香

学校教育目標「心豊かで たくましく いきぬく子」

よく考えやりぬく子〈知〉 仲よく協力する子〈徳〉 健康で体力のある子〈体〉

冬らしい季節になりました。日中の寒暖差が激しく、本校でも体調を崩す児童が散見されます。先日は1年生の学年閉鎖を行うなどインフルエンザの流行を懸念しています。2学期終業まであとひと月となりました。皆さんで元気に2学期を過ごし、楽しい冬休みを迎えたいものです。

◎後期児童会代表の皆さんの紹介・スピーチ



届けよう!服のチカラ プロジェクト(お礼)

山直中学校が行っている「届けよう!服のチカラ」プロジェクトの一環として、子ども服の回収を行いました。11月13日(木)から11月20日(木)の6日間に段ボール2箱分ほど集まりました。朝の登校時に大きな袋を友達に手伝ってもらいながら持ってきてくれた児童の姿に、心打たれました。

回収した服は、難民の皆さんなど服を必要とする人々に届けられます。このプロジェクトは、山直中学校生徒会執行部が中心となり活動を行っています。小中学校が一緒に取組みができる良い機会を与えていただき、城東小学校も児童会が呼びかけを行いました。ご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金(お礼)

毎年、児童会が中心に行っている「赤い羽根募金」活動にご協力いただきました。第1弾では、4年生が福祉学習として、ゲストティーチャーの岸和田市社会福祉協議会の方から募金の目的や使われ方など教わりました。その内容をポスターにまとめ、近くの薬局店で街頭募金を行いました。4年生の活動は、愛の善意募金として11,441円を計上しました。また、学校の門2か所で後期児童会の皆さんで募金活動を行い、児童の皆さんから6,195円の募金をいただきました。優しさの詰まった募金活動のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

『誰か』のこと じゃない。人権週間 12月4日(木)～12月10日(水)

私たちの身近に起こる様々な問題は、とりわけ、いじめや虐待、性被害等の子どもの人権問題や、インターネットを介した人権侵害、外国人等に対する偏見や差別など多様な問題があります。自分以外の『だれか』のことではなく、自分のこととしてとらえ、お互いの人権を尊重しあえることの大切さに気づき、行動できる人になってほしいと思います。

岸和田市『人権を守る作品展』12/5(金)～12/7(日) マドカホール
本校児童の作品(ポスターや標語)も展示されます。



修学旅行は来月号に掲載します

◎地域清掃・・・11/12(水) タバコ・空き缶ポイ捨て ダメ!!

全校児童がいつもの縦割り班で、校区を7コースに分かれて清掃しました。6年生が中心となり、ビニール手袋やごみ袋、火バサミを持ち、通学路や近くの公園のごみを拾い集めました。

ボランティア活動を通して、地域社会の一員として環境美化に努め、地域を大事にする行動を考えること、安全で安心な町づくりの意識を持つことを目標に、毎年行っています。



◎花植え活動・・・11/12(水)

4年生以上の委員会活動の中で、美化委員会が花植えを行いました。毎年、小地域世代間交流で地域の皆さんと小学生とで花植え活動を行っています。来ていただいた方から、「丁寧に植えてくれて、子どもたちはとてもかしこかったね。」とおっしゃっていただきました。



◎情報活用能力推進事業(SE事業) 公開授業・・・11/6(木)

城東小学校が取り組んできた研究授業の公開を行いました。大阪府内からたくさんの先生にご来校いただき、タブレットを活用した授業について協議会・講演を通して共に学びあう貴重な機会を持ったことに教職員一同、子どもたちの頑張りはもちろんのこと、ご指導いただいた大学の先生はじめ教育委員会の先生方に感謝申し上げます。

まだまだ手探り状態ではありますが、子どもたちと作り上げていく授業に磨きをかけ、生き生きと目を輝かせ学び続ける子どもたちの成長を思い描きながら、前に進めてまいります。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生